

須崎市防災集団移転促進事業 高台移転に関する住民意向調査

アンケート調査結果

令和7年10月
須崎市建設課

アンケート調査の概要

○調査目的

将来の発生が予測される南海トラフ地震に備え、安全なまちづくりを進めるため、住民の防災及び復興に係るまちづくりに関し、事前防災の観点から住まいの高台移転に特化した意向を把握することを目的としました。

○調査対象および実施方法

移転は世帯単位での実施となることから、調査対象は「世帯」としています。
回答者を世帯代表者とし、世帯における移転への考えや意向についての調査を実施しました。

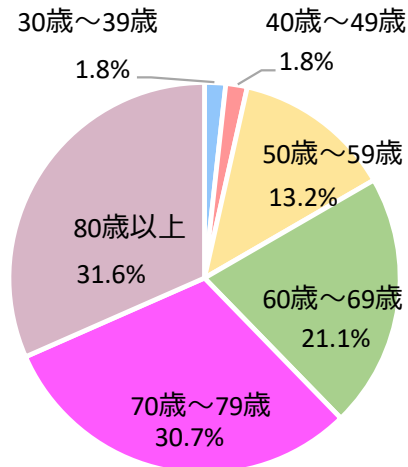
調査対象者	須崎市浜町1丁目・2丁目の185世帯
実施期間	令和7年6月下旬～7月下旬
実施方法	全世帯への各戸訪問と聞き取りによる ※一部郵送による回答

○回収状況

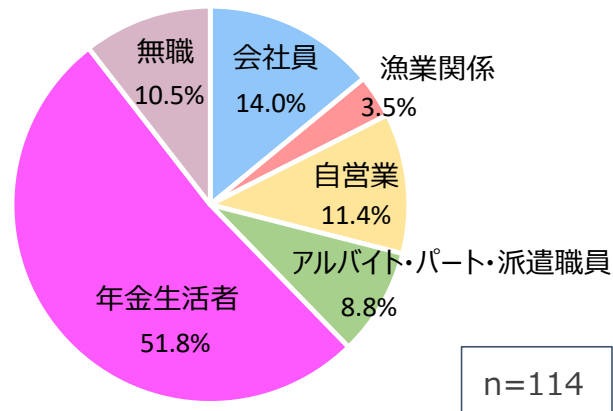
有効世帯数	133世帯
回収数	114件（回収率85.0%）
調査対象外	対象世帯185世帯 内、空き家：25件 生活の拠点を須崎市外に置いている：3件 入院・入所中：6件 複数世帯で生活されているうちの非代表世帯：18件

調査対象者および世帯のことについて

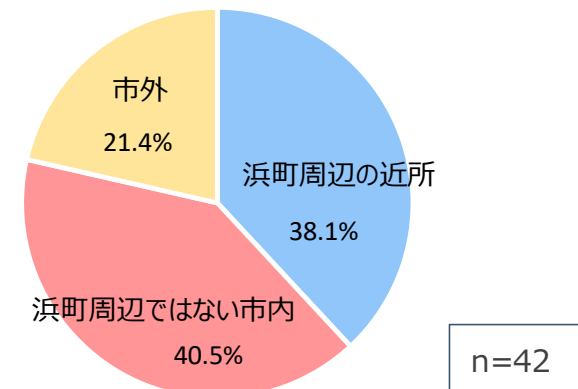
○回答者の年齢



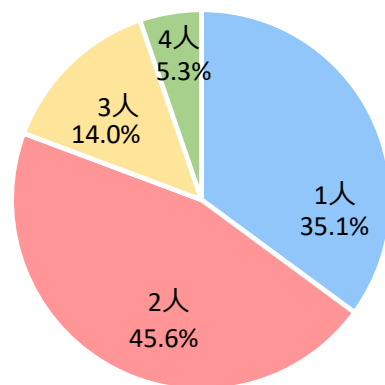
○主たる職業



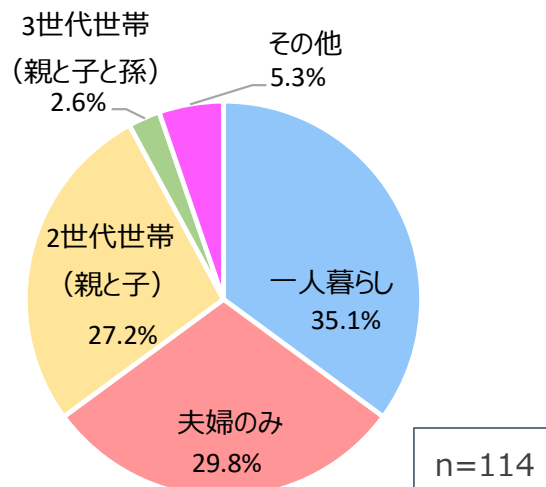
○職場の所在地



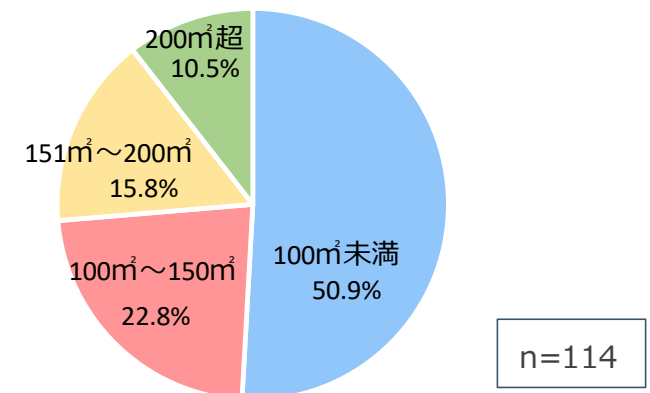
○世帯人数



○世帯構成

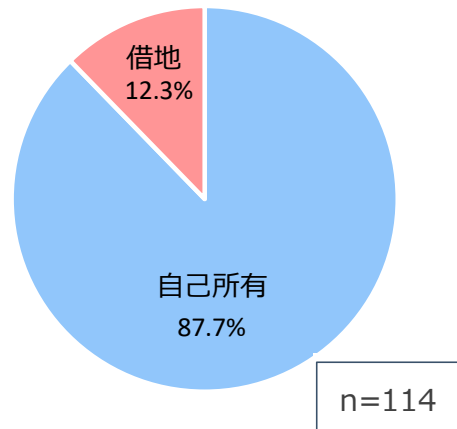


○土地面積

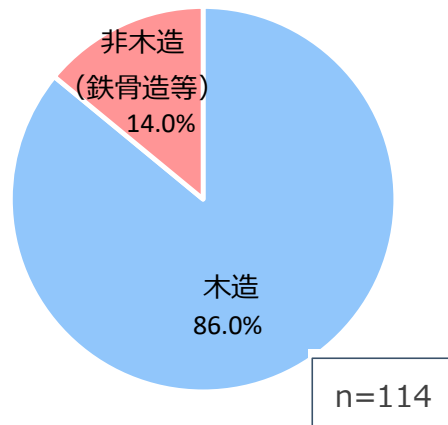


調査対象者および世帯のことについて

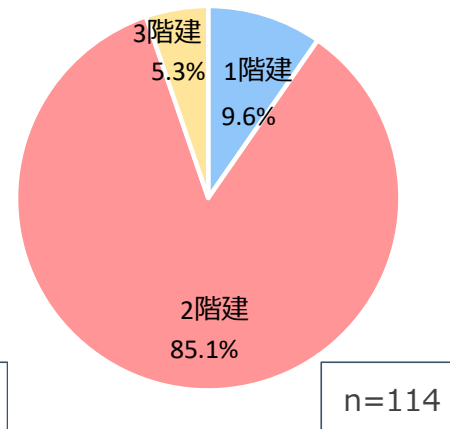
○土地の所有形態



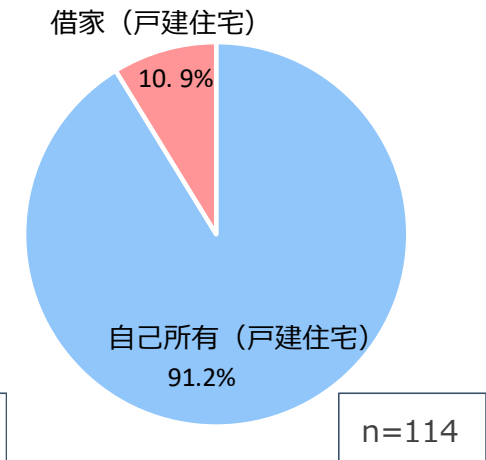
○建物構造



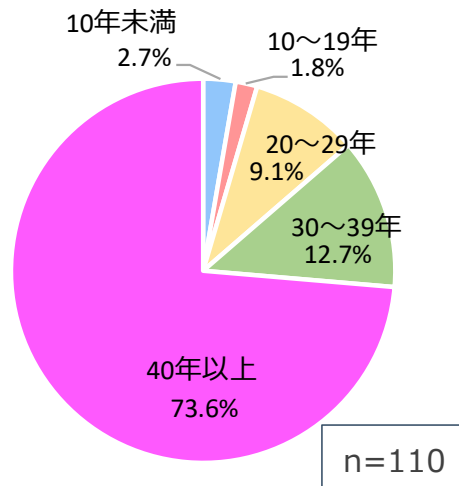
○建物階数



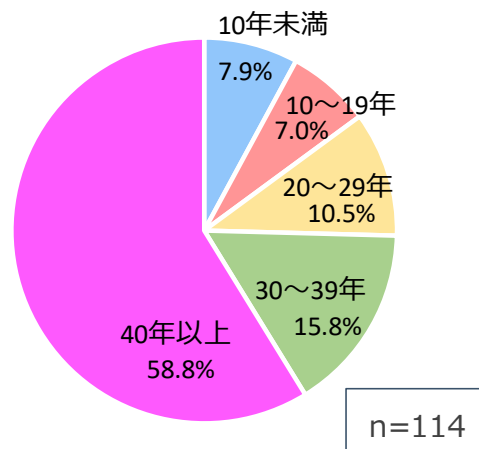
○建物の所有形態



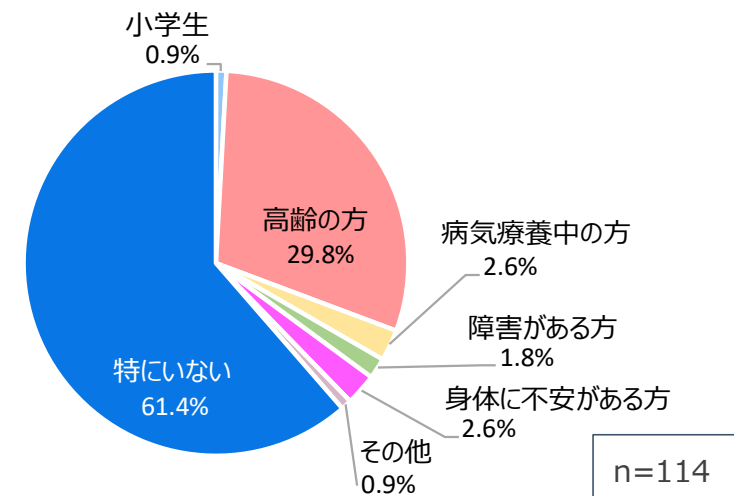
○建物築年数



○居住年数



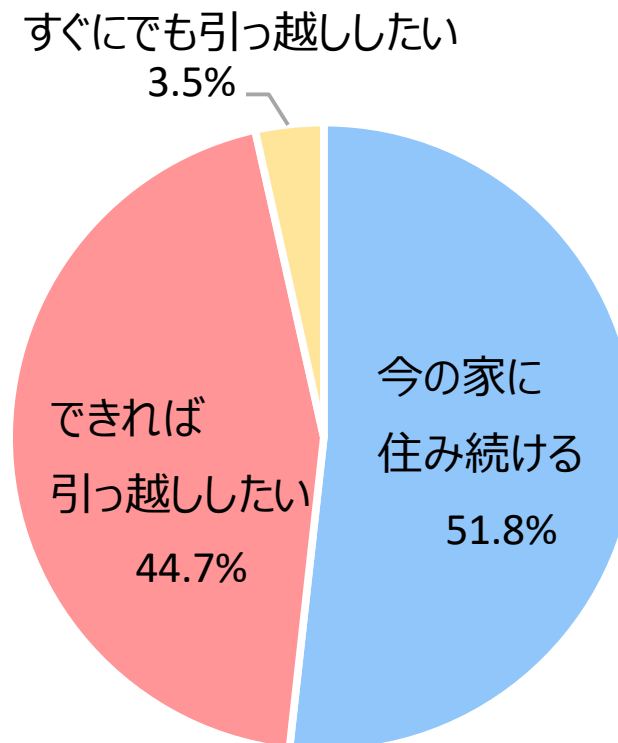
○避難に関する要支援者の有無



問1 今後の暮らしに関する意向

問1 須崎市では、南海トラフ巨大地震による津波災害や土砂災害などに対する高台移転のあり方を検討しています。まちづくりの検討にあたり、あなたの今後の暮らしに対するお考えについて、最も当てはまるもの1つを選択してください。

「今の家に住み続けたい」と「引っ越ししたい」の意向がほぼ同等で二分されました。



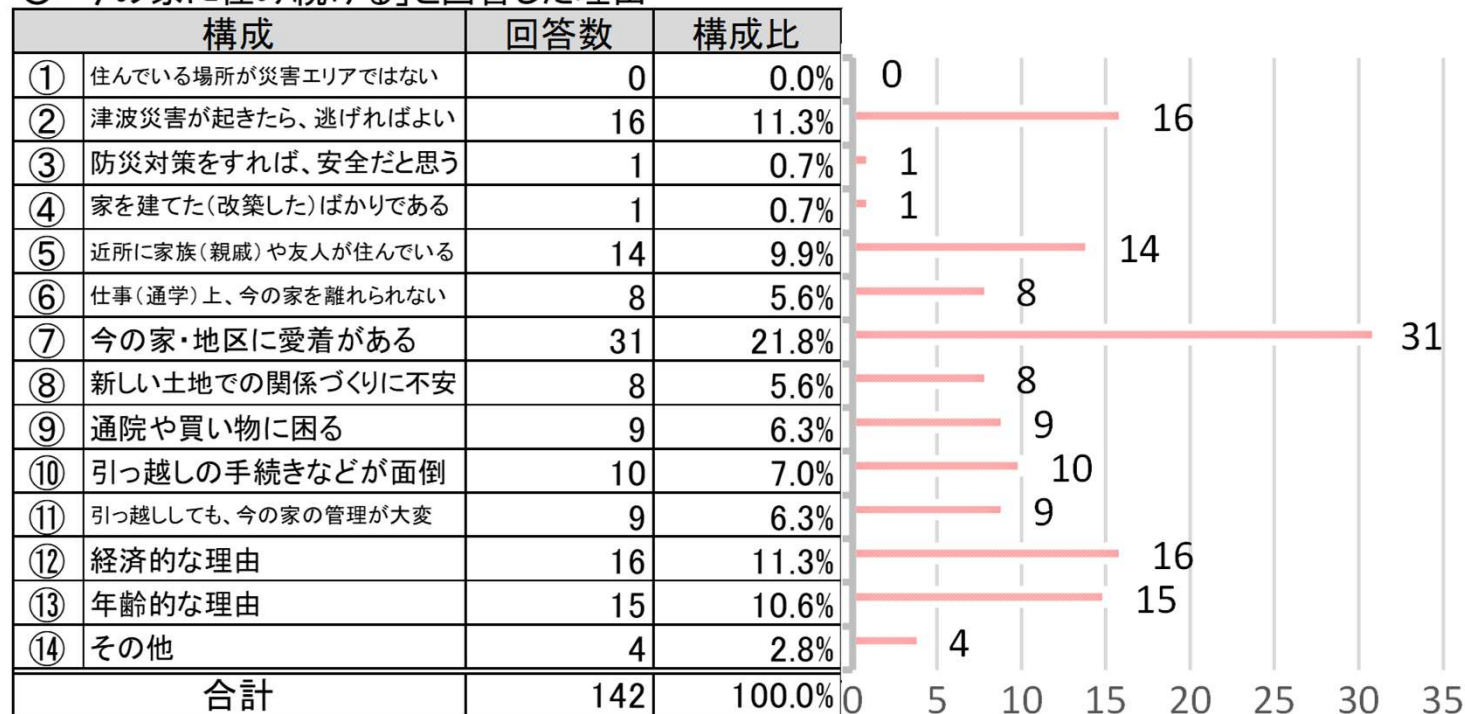
n=114

問2 今の家に住み続ける理由

問2 問1で、「今の家に住み続ける」と回答した方に伺います。
その理由を教えてください。

最大の理由は「今の家・地区に愛着がある」であり、約2割が回答していました。その後に「津波災害が起きたら、逃げればよい」、「経済的な理由」、「年齢的な理由」と続き、災害リスクを認識しつつも、地域との精神的な結びつきや人間関係を重視していました。

○「今の家に住み続ける」と回答した理由



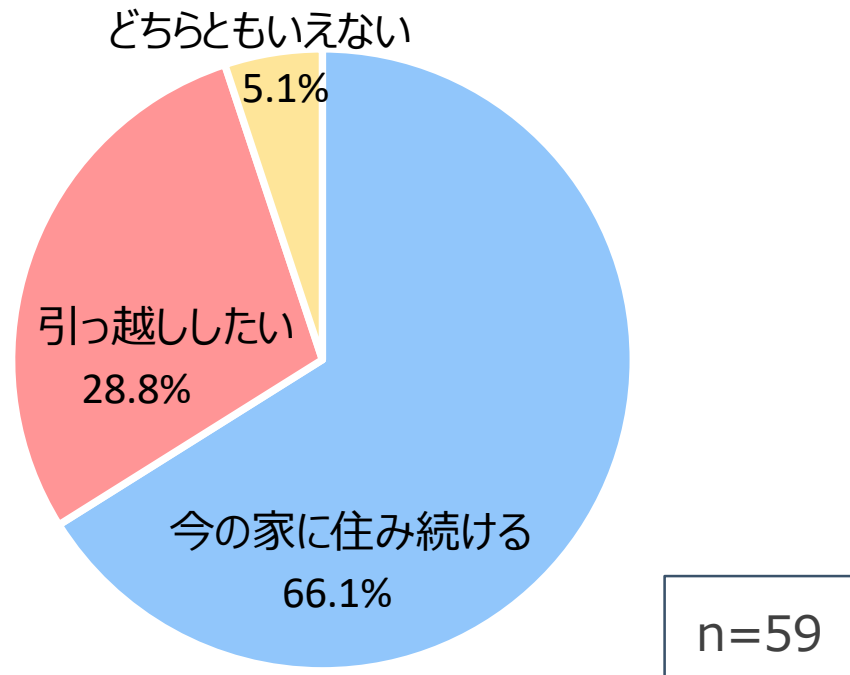
n=58、
複数回答

問3 補償がある場合の意向

問3

問1で、「今の家に住み続ける」と回答した方に伺います。
今の家や土地の補償（買取り）ができる場合の意向を教えてください。

「今の家に住み続ける」と回答した層のうち、経済的な補償があっても6割以上が「住み続ける」と回答していました。ただし、約3割は「引っ越ししたい」に意向が変化しており、補償は一定数の住民の判断に影響を与えることがわかります。



問4 引っ越しに関する要望

問4-I 問1で「できれば引っ越ししたい」「すぐにでも引っ越ししたい」、問3で「補償があれば引っ越ししたい」と回答した方に伺います。
引っ越しの条件として心配なことや必要（要望）なことを教えてください。

意見の特徴を大別すると、①経済的支援への強い要望（51件）、②生活利便性の確保（40件）、③コミュニティ（15件）、④住居形態（14件）、⑤交通・アクセス（14件）、⑥安全性（8件）にまとめられました。

○引っ越しの条件として心配なことや必要（要望）なこと



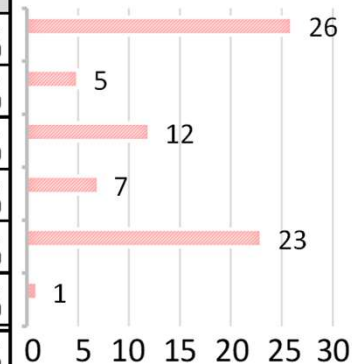
問4 引っ越しに関する要望

問4-Ⅱ 問1で「できれば引っ越ししたい」「すぐにでも引っ越ししたい」、問3で「補償があれば引っ越ししたい」と回答した方に伺います。
引っ越し先はどのような家に住みたいか教えてください。

「①自己所有の戸建住宅」を希望する回答者が最も多い結果でしたが、「⑤どちらでもいい」も約3割と高い割合を占めていました。持ち家へのこだわりを持つ層と、形態にこだわらない柔軟な層が認められる結果となりました。

○引っ越し先はどのような家に住みたいか

構成		回答数	構成比
①	自己所有の戸建住宅	26	35.1%
②	自己所有のアパート・マンション	5	6.8%
③	借家の戸建住宅	12	16.2%
④	借家のアパート・マンション	7	9.5%
⑤	どちらでもいい	23	31.1%
⑥	その他	1	1.4%
合計		74	100.0%



n=67、
複数回答

問5 引っ越ししたい場所の意向

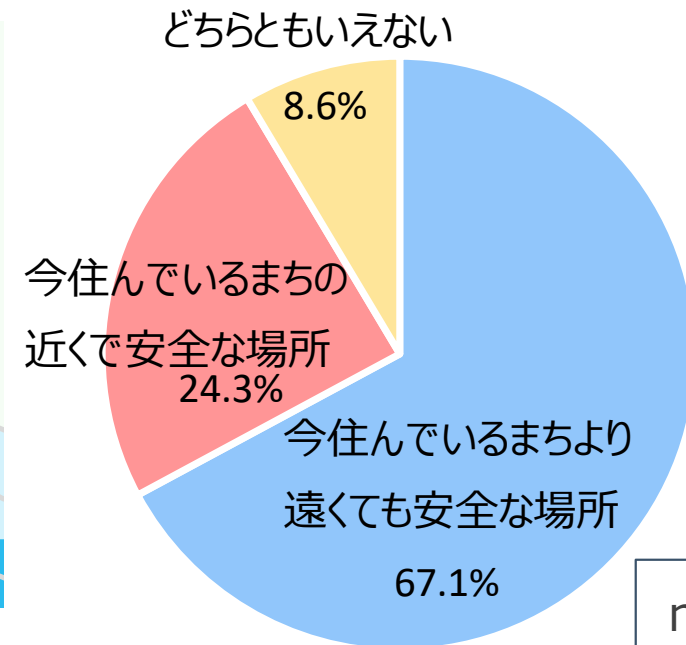
問5

問1で「できれば引っ越ししたい」「すぐにでも引っ越ししたい」、問3で「補償があれば引っ越ししたい」と回答した方に伺います。

引っ越ししたい場所に関する意向を教えてください。

- ①今住んでいるまちより遠くても安全な場所（たとえば、多ノ郷の高台や市外の土地）
- ②今住んでいるまちの近くで安全な場所（たとえば、近所の新しい高層住宅）
- ③どちらともいえない（理由 ）

移転を検討する人の約7割が「今住んでいるまちより遠くても安全な場所」を希望していました。現在の生活圏からの距離よりも、災害からの安全性を最優先する傾向が明確です。



n=70

アンケート調査結果のまとめ

